

第33期 (2022年度) プロ・ナトゥーラ・ファンド助成  
国内活動助成【地域NPO活動枠】申請書

下記の通り、プロ・ナトゥーラ・ファンド助成の活動助成を申し込みます。 (○新規・継続) ←いずれかに○

1. タイトル

〇〇町の草地の保全活動

日本語で、内容を簡潔に表現したものにしてください。

2. 申請団体

NPO法人名	特定非営利活動法人 〇〇の会		
貴法人は、特定非営利活動促進法に基づいて、都道府県または指定都市の認証を受けて設立された法人で、〇年以上の活動歴がありますか？ <input checked="" type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> NO (NOの場合、申請することはできません。必ずご確認ください。)			
申請代表者氏名	(フリガナ)シゼン タロウ 自然 太郎	生年月日	
役職	理事長		
住所	〒 自宅か事務所の住所をお書きください  (自宅・事務所)		
電話	自宅・事務所：連絡のつきやすい方の番号をお書きください。	携帯電話：	
e-mail	連絡は主にe-mailを用いますので連絡のつメールアドレスをお知らせください。	URL	団体のサイトがある場合はURLをお書きください。
法人の略歴	申請者の経歴ではなく、NPO法人としての沿革を簡潔にお書きください。 1990年に有志メンバーで〇〇町の自然保護活動を開始。2000年に特定非営利活動法人〇〇の会として設立、認証された。		

プロジェクトを行うグループの名前をお書きください。法人名である必要はありません。

いずれかに○をつけてください。

3. 活動の種類 (いずれか一つ選択してください)

- 地域の固有の動植物種の保護活動、および普及・啓発活動
- 里地・里山等の自然環境を再生または復元し、生態系を回復させる活動
- 外来種の駆除やノネコ対策
- その他

複数選択しないでください。複数のテーマにまたがる場合は、「その他」を選択してください。

4. プロジェクトの目的 (200字程度)

本申請プロジェクトにおける、最終的なゴールをお書きください。

〇〇町の草地において、近年外来植物Xが急増し、地域の固有の植物種Yの数が激減している。Yの保全のため、地域ボランティアと共同してXの駆除作業を行う。

5. 助成申請額

73 万円

支出計画書の金額から千円の位を四捨五入した金額をお書きください。千円・百円の単位まで書かないでください。

この申請書は、プロ・ナトゥーラ・ファンド助成の審査にのみ使用し、その他の目的では使用いたしません。公益財団法人自然保護助成基金個人情報保護に関する基本方針の通り、適切に取り扱いいたします。

# プロジェクト計画書（1）

文字のフォントを大きくしたり、太字にしたりして、内容が一目で明確にわかるように、適宜工夫してください。

## 1. 活動の意義

(1) 本活動の自然保護上の意義について、要点を100字程度で簡潔に枠内にお書きください。

〇〇町の草地では地域固有種Yが外来種Xによって駆逐されつつある。地域住民にボランティアとして駆除作業に協力してもらうことで、自然環境が保全されるだけでなく、住民が地域の自然環境課題について理解を深めることができる

(2) 申請団体（NPO）の活動趣旨と、本プロジェクトを行うに至った経緯をお書きください。

当NPOは、〇〇町の自然環境の保全を目的として、長年活動を行ってきた。

申請団体がこれまでどのような活動を行ってきたのかにも言及してください。

近年、〇〇町の報告書によると某地域において外来植物Xが急増し、固有種Yの数が激減し、生態系に悪影響が及んでいる・・・

どのような自然環境問題が生じているのか、なぜ生じているのか、できるだけ具体的に説明してください。図や写真など利用頂いても構いません。

固有種Yの生息数を回復させるために、地元住民と協働で外来種Xの駆除作業を行う。

地図

(3) 昨年度からの継続申請の場合は、継続理由もお書きください。

### ※注意※

- フォントサイズは10ポイント以上でお書きください。
- 枠の位置の変更はしないでください。また、ページ数を増やすことはできません。
- 写真や図の挿入は可能ですが、モノクロ印刷で審査に付されるため、モノクロでも見分けの付く範囲内をお願いします。
- 字数制限はありませんので、ページ内であれば設問ごとに回答スペースを調整しても構いません。

## プロジェクト計画書（2）

### 2. プロジェクトの計画

(1) 本活動における具体的な到達目標をお書きください。

- 目標① 住民への普及啓発のための資料を作成する。
- 目標② 合計3回外部講師を招いた説明会を行ない、  
〇〇町の自然環境について住民の理解を深める。
- 目標③ 合計6回外来種駆除作業を行う。目標参加人数は、1回につき50人。

この助成期間に何を達成するのか、具体的にお書きください。

(2) どのように上記の目標をクリアしていくのか、活

- 目標① ・ ・ 資料はポスターとチラシを用意する。  
説明会開催の情報をSNSなどを用いて拡散していく。
- 目標② ・ ・ 説明会では、Yの生態に詳しい〇〇大学のA教授を講師とする。
- 目標③ ・ ・ 外来種駆除作業は、XXを用い～の手法で行う…

イベントを開催する場合は、開催場所の主体に了承を得ているなど、ある程度開催の目途が立っていることが重要です。

どのような方法で目標の到達を図るか、お書きください。

(3) 予算計画について、特記すべき点があれば、お書きください。一つの費目への比重が大きい場合などは、説明してください。

・ 外来種駆除作業の際は、チームに分かれて行うが、チームリーダーを担当する当NPO職員に対しては、日当を支払う。（1日10,000円×3人×6日＝180,000円）

グループメンバーへの人件費の支払いは助成金総額の上限30%です。

(4) プロジェクトメンバーの役割について、特記すべき点があればお書きください。

- 字数制限はありませんので、設問ごとに回答スペースを調整しても構いません。
- (3) と (4) の設問については、特記すべき事項がなければ空欄で結構です。
- ただし、ページ数は増やさないでください。

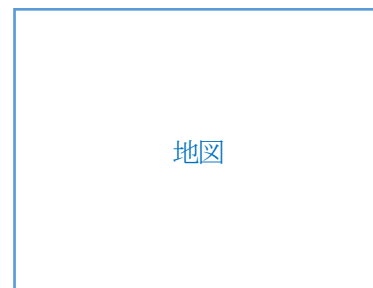
## プロジェクト計画書（3）

### 3. 地域との連携

- (1) 活動地域の範囲、地域の特徴についてお書きください。できれば活動地域の地図も添付して下さい。

活動範囲は、〇〇県〇〇町の県営の公園で、面積は一km<sup>2</sup>（地図）ある。この公園には、様々な生物が生息している、・・・

公園の周辺は住宅地となっており、住民は公園をよく利用しているようであるが、公園に生息している固有種Yについては、あまり知られていない・・・



- (2) 本プロジェクトにおいて、どのように地域住民や関係機関と連携して活動を行っていくのか、具体的にお書きください。

地域の情報誌や情報サイトに積極的に情報を発信するほか、一般の人々でも楽しく参加できることをポスターやチラシでアピールする・・・

- (3) 本プロジェクトの終了後、どのように地域との関わりを保っていくのか、具体的にお書きください。

本プロジェクトの終了後も、当NPOの活動に賛同していただける方は会員になっていただき、地域密着型の団体として活動を継続させていきたい・・・

字数制限はありませんので、ページ内であれば設問ごとに回答スペースを調整しても構いません。  
ただし、ページ数は増やさないでください。

## 年間スケジュール(1)

時期	内容とその詳細	助成金 支出概算
2022年10月	説明会のためのチラシ・ポスターづくり	印刷費 43,000円
11月		会場費 20,000円
12月		
2023年1月	説明会開催のための打ち合わせ 説明会の準備	<p style="color: red;">大まかで構いませんので、支出費目と金額をお書きください。支出費目の詳細は支出計画書にお書きください。自己負担で支出するものについては記入しないでください。</p>
2月		
3月	第1回説明会・観察会	
中間報告書の提出		
4月	第1回外来種駆除作業 第2回説明会・観察会	人件費 30,000円
5月		会場費 10,000円
6月		
7月		
8月		
9月		
助成期間の終了		
10月		
11～12月	成果報告書・会計報告書の提出	成果発表会出席旅費※対面希望の場合計上してください。 自己資金の場合は記載不要です。 往復 50,000円

月をまたいで同じ活動を行う場合は、↑でお示しください。  
 行の高さは変更して構いませんが、ページ数を増やさないうご注意ください。

## グループの構成員

氏名	所属	役職	分担*
自然太郎	NPO法人 ○○の会	理事長	責任者（申請者）
●● ●●	NPO法人 ○○の会		副責任者
●● ●●	NPO法人 ○○の会		会計責任者

グループの最低人数は3名とし、代表者は副責任者または会計責任者を兼任しないでください。

申請者がその任を負えなくなったときに、このプロジェクト遂行の責任を負っていただけの方を副責任者としてください。

所属機関の事務員を会計責任者とすることができませんが、申請グループの一員という扱いになるため、一般管理費（オーバーヘッド）の支出は認められません。

\*プロジェクトの上で担当する役割を記入。（責任者、副責任者、会計責任者を必ず決めてください）

## これまでの活動実績

本申請に関連する書籍やパンフレットの出版、イベントの開催記録などがあればお書きください。

a) 2016年x月x日 「○○町自然観察会」開催
b)
c)

申請団体がこれまで行ってきた活動で、本申請の内容に関連するものに限りません。

## 助成金取得状況

1. 現在、同様のテーマで他財団や公的機関の助成金を申請していますか。

機関名	テーマ	金額(万円)

他財団の助成金への申請は特に禁止していませんが、同様のテーマで重複して採択された場合は必ず当財団にご相談ください。

2. 現在、第33期プロ・ナトゥーラ・ファンド助成の別の申請に、構成メンバーとして申請していますか。

カテゴリー名	タイトル

申請代表者は、他の申請プロジェクトにおいて申請代表者になることはできません。また、本申請グループが別のテーマで複数応募することも遠慮ください。

# アンケート

(アンケートの記述のない申請書は受け付けません。記述内容は選考に影響しません。)

I 申請代表者の本助成への応募は何回目ですか。

初めて ・ 2回目 ・ 3回目 ・ 4回目以上・

グループとしては応募経験あり ( 回) ←応募回数をお書き下さい。

II 過去に、申請代表者は本助成の助成金を得たことはありますか。ある場合は回数をお書き下さい。

ない ・ 1回 ・ 2回 ・ 3回 ・ 4回以上

グループとしては採択経験あり ( 回) ←これまでの採択回数をお書き下さい。

III 今回の助成の詳細は、何で知りましたか。

当財団のWebページ/Facebook ・ 助成金情報サイト ・ メーリングリスト ・

友人/知人から ・ その他 ( )

IV 募集要項について、気になった点、わかりにくかった点があればお書き下さい。また、申請書で書きにくかった項目があればお書き下さい。

V プロ・ナトゥーラ・ファンド助成に関するご意見・ご要望があれば、お書き下さい。

VI プロ・ナトゥーラ・ファンド助成で、今後新たに取り組むと良いと思われる自然保護の課題があれば、お書き下さい。

VII 助成採択後、成果発表会の開催形式はどのような形態を希望しますか。

対面 ・ オンライン ・ ハイブリッド (対面+オンライン)

ご協力ありがとうございました。

## チェックリスト

- 記入漏れ、記入ミスはありませんか？
- ページ数はアンケートを含め7ページに収まっていますか？
- アンケートは記入しましたか？
- 支出計画書は記入しましたか？